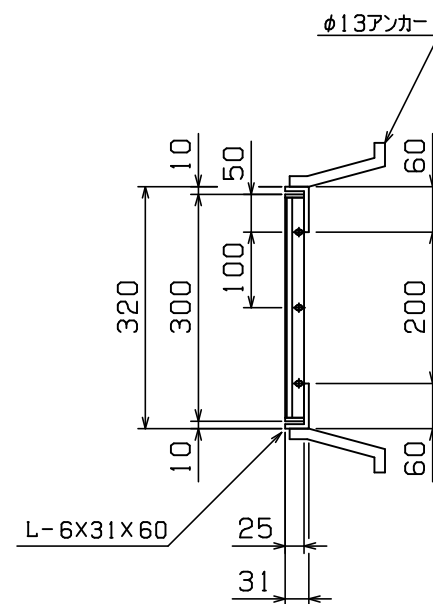
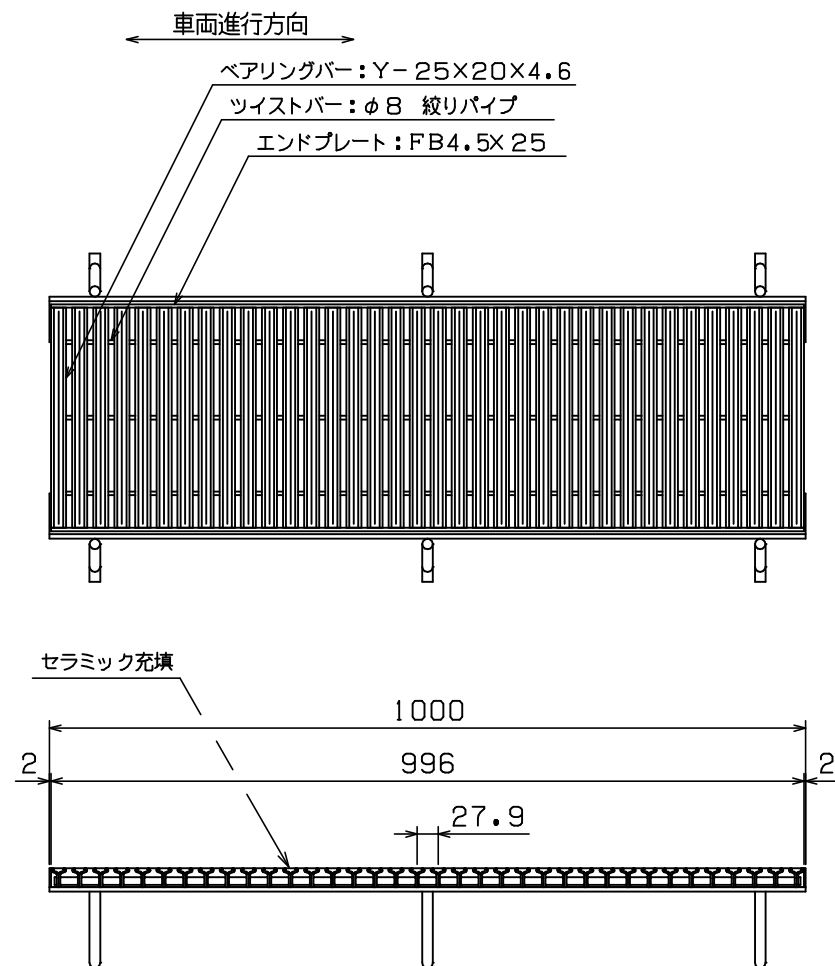


本体重量: 14.7Kg
受枠重量: 8.9Kg

＜表面処理＞

本体: 溶融亜鉛メッキ (セラミック充填)
受枠: 黒ペイント塗装

担当	製図	検図	尺度	作図	工事名
	岡本	戸田	1/10	年月日	
タイヘイグレーティング 石田鉄工株式会社					図面番号 TYBHC25-2 T-2 側
					図面名称 TYBHC 300X 996X 25 Lアングル

◇ 荷重計算 ◇

設計条件

荷重基準: 鋼道路橋等設計示方書による
荷重: T-2 (後輪一輪荷重: 800Kg)
載荷寸法: 200mmX160mm (等分布負載)
許容応力: $\sigma_b = 12.0 \text{ Kg/mm}^2$ (SPHC使用)
衝撃係数: $i = 0.0$
スパン: $L = 200 \text{ mm}$

W : 主部材が支える最大後輪一輪荷重 (Kg)
 N : 荷重を受ける主部材本数
 (Z) : 主部材断面係数 (mm^3)
 S : 溝幅方向載荷寸法 (mm)

荷重計算

「側溝」(溝幅>載荷寸法Sの場合)

$$W = \frac{8 \sigma_b Z}{2L - S} = \frac{8 \times 12 \times Z}{2 \times 200 - 160} = 0.400 \times Z$$

$$Z = N(Z) = 8 \times 0.644 \times 10^3 = 5.15 \times 10^3$$

$$\therefore W = 0.400 \times 5.15 \times 10^3 = 2.06 \times 10^3 \text{ (Kg)}$$

$$\begin{aligned} T &= 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times W \\ &= 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times 2.06 \times 10^3 \\ &= 5.2 > 2 \end{aligned}$$

以上より T-2 となる